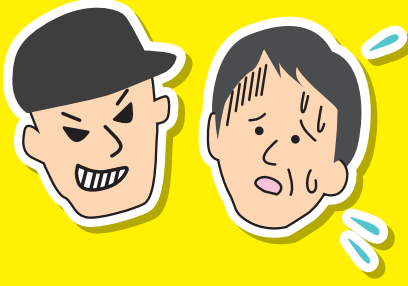


高齢者だけじゃない 特殊詐欺

サポート詐欺に注意!



2024年中(3月末現在)の区内の特殊詐欺被害件数は11件、被害総額は約6,000万円。県内の被害件数のうち、約1割が「架空料金請求詐欺」です。中でもよく見られた「サポート詐欺」について、紹介します。

「電子マネーを購入して」と言われたら詐欺です。気をつけてください!



港北警察署長 笠 佳孝氏

サポート詐欺の手口

対策なし

「ウイルスに感染しました」と警告が!

実在する企業やサービスのロゴ等を表示してだましてきます。



画面に表示されたサポート連絡先に構って電話し、コンビニで電子マネーカードを買うよう案内され...

今日中に支払えば返金されます。



言葉巧みに焦らせて、冷静に判断できないようにしてきます。

購入した電子マネーカードを使って支払ってしまった...



相手に電子マネーカードの暗証番号を覚えてしまうと、自由に使える恐れがあります。

対策あり



様々な方法で不安をあおってきます。

- 警告音を鳴らす
- 「個人情報漏えいしています」等の警告メッセージを流す
- 画面を閉じられないようにする

対策①

警告画面で表示される電話番号に連絡しない。



- 落ち着いてパソコン画面を閉じる
- パソコンを再起動する

対策②

警察に連絡する

110番!

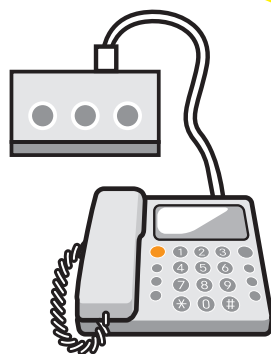
それは詐欺です

パソコンの画面に...



地域の皆さんの取組み

港北区特殊詐欺防止合同委員会(2023年7月設立)は、自治会・町内会を通じて、防犯通話録音機の設置に対して、補助を行っています。詳細は、自治会・町内会へ問い合わせてください。



キャッシュカード・暗証番号という言葉が出たら詐欺だと思ってください。架空料金請求詐欺は、幅広い年代で発生しています。人ごとと思わず、すぐに110番通報を!

